

第828号 2014年 11月9日発行 日本共産党裾野支部



岩井よしえ Tel/Fax955-7340 深良 2706-2
(ブログ、ツイッター、YouTube) 岩井よしえ
yosie-820aug@purple.plala.or.jp



岡本かずえ Tel/Fax992-5174 茶畑 854-3E101
(ブログ、ツイッター、YouTube) 岡本かずえ
peace_love_cabird@yahoo.co.jp

明るい裾野

弱いひと 困っているひとの味方—直線の共産党

困ったことは岡本かずえ、岩井よしえのなんでも相談へ

①赤旗まつりに 15 万人。大型バスで参加。楽しかったよ。②共産党市議団が消防団員への報酬 直接支給条例提出。③裾野東地域の道路計画。④泉川 公文名地先の河川改修。

4日付 旧刊スポーツ「紙で 底力!!赤旗まつりに8万人」
の報道もあるほど注目。三日間で 15万人が楽しみました。



日本共産党裾野後援会、裾野支部はこの写真の右はるか欄外にいます。

共同して大型バスで参加しました。

上の写真は野外ステージ前の広場で

第40回 赤旗まつり 会場案内図

(11月6日～7日、東京・江東区の「夢の島公園」)



11月2日、東京夢の島で4年振りに開かれた「赤旗まつり」。裾野市議選後の短い準備期間でありながらも、日本共産党裾野市後援会と日本共産党裾野支部が



す。会場は左の図にありますように、夢の島を全部使って行いました。

赤旗まつりへ来た貸し切りバスは618台。三日間で15万人ですが、11月2日の日曜日は8万人！裾野市の人口よりはるかに多い人が44.3haの広さ（駅西區画整理地域の2.5倍の面積）に8万人ですから、人混みの度合いを想像してみてください。



全国のふるさとの味の店、物産店、模擬店、大道芸、大バザール、スポーツ広場、辻講釈、囲碁・将棋コーナー、子ども広場、メインアリーナでの青空寄席などの催し物、そして野外ステージでの八代亜紀さんの「雨の慕情」「舟歌」他の歌、浪曲師・国本武春さんの「ザ・忠臣蔵」他、続々の催し物が目白押しです。

志位和夫委員長の記念演説 マスコミも注目!! 民主主義と 相容れない体質＝国民の力で 安倍政権打倒に追い込もう

「民主主義と相容れない体質＝国民の力で安倍政権打倒に追い込もう」として演説し、「金の力で政治をゆがめる古い金権体質＝政党助成金撤廃の国民的運動を」という訴えはマスコミから注目され、

報道されました。

今「政治と金」疑惑が拡がっていますが、元凶は政党助成金です。政党助成金が出来て19年、各党が山分けした政党助成金は6,316億円もになります。お手盛り政党助成金は廃止を!!

9月議会報告

共産党議員団は、消防団員の報酬と出動手当の支給方法は、本人に直接支給とする』ための条例の一部改正の議案を提出

消防庁長官の『消防団の充実強化について(通知)』（平成 23・10・28）のなかに、「『報酬及び出動手当について』条例単価が低い市町村については、必要な単価の引き上げ。『報酬等の支給方法について』は、その性格上、本人に直接支給されるべきものと考えられ、適正な方法で支給されますようお願いします」との項目があります。

裾野市消防団でも、委任状をとることで本人に直接支給されていません。

消防団員のみなさんは、非常勤の特別職の地方公務員です。報酬等の支給方法は、条例で定めなければならないとされています。そこで、これらに基づき「裾野市消防団員の定数、任命、給与、服務等に関する条例の一部改正」を提案しました。改正案として、つぎの第15条を加える内容です。

第15条 この条例に基づく報酬及び費用弁償は、通貨で直接団員に、その全

額を支払わなければならない。ただし、団員からの申し出があったときは、口座振替の方法により支払うことができる。

この議案の提案説明は、小澤良一議員(当時)が、自分の消防団員経験をふまえながら行い、反対討論は土屋秀明議員(はやぶさ)、賛成討論は岡本和枝(日本共産党)が行いました。

採決は、共産党の小澤・岡本の二人が賛成で、他の議員は、全員反対で否決されてしまいました。

●土屋秀明議員の反対討論の要旨・・・

① 現在は委任状を徴して支給しているが、裾野市顧問弁護士の判断としては違法性はないと報告されている。

② 裾野市消防団の組織の中では改正を求めている。

③ 裾野市消防団は、240名の定数を満たしている県内でも数少ない消防団である。良好な運営がなされているものと解釈する。改正条例案のとおり、団員個人に対して全額を直接支給した場合、分団の運営に変化が生じることは必至であると考える。その結果、現在のような良好な状態が維持できるのか。消防業務面からの市民サービスの低下をもたらしかねないのではないか。

⑤ 改正の趣旨は理解できなくもないが、しかしその環境にはまだ至っていない。

◎岡本かずえの賛成討論の要旨・・・

① 改正条例案は、裾野市の非常勤特別職地方公務員と同じ報酬等の支給方法を定めたもので、何ら問題点はない。

② 今年の4月25日にも、消防庁長官から消防団のさらなる充実強化について

依頼が出されている。内容は、3.11以降の消防団への加入促進。消防団員の処遇改善について。地域防災力の充実強化の取り組みは、全庁的な取り組みとして実施することなどがうたわれています。条例改正はこれらの流れにそったものです。

③ 団員への直接支給になれば、良好な関係が維持されない、又市民サービスの低下がもたらされるのではないかと話されたが、私は、消防団のみなさんを信頼すべき問題ととらえる。

⑥ 処遇改善は、3.11以前からも出されており、3.11以降はより強化されてきていることから、今考えなければならない問題である。ここから決断を！

市民のみなさんのご意見をおよせください。

公文名地先の泉川。入舟橋と鹿嶋橋間ので河川拡幅工事中。昨年 明るい裾野」で指摘した場所です。





公文名の石舟橋と上流部鹿島神社のところにある鹿嶋橋の間の河川拡幅工事が行われています。

ここは昨年の8月25日発行の「明るい裾野802号」で指摘した場所です。

「明るい裾野」では『土手が低く河川の容積がありません。溢れて当たり前の構造です。ここで溢れると泉川西岸部の公文名、稲荷など広い地域が被害を受ける可能性があります。この状態は1990年9・15豪雨のあとも改善されていません』と指摘したところです。

公文名区からも何度も市へ要望が出されていたところです。



「明るい裾野」で指摘した河川改修などは、昨年の入田川、今年の泉川となりました。残るは大場川（境川）です。

共産党市議団（岡本かずえ、岩井よしえ）は頑張ります。みなさんの応援を！

秋も深まり、果実の美味しい季節となりました。

信州 伊那谷の
りんごはいかがですか
太陽の恵みを
いっぱい浴びて育った、
密入りの『サッポロ』
共同購入です。
生産者は、飯伊農民組合
（長野県飯田市）です。



産直サッポロ

5kg 2,950円（パック詰め）
10kg 5,500円（バラ詰め）

申込み〆切…11月26日（水）

手渡し日…12月3日（水）

◇申込みは ☎ 992-5174 (FAX も)

岡本までお願いします。

* 『サッポロ』や 『市田柿』の宅配便もあります。ご相談ください。